



2024年9月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社 ティア
コード番号 2485 URL <https://www.tear.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富安 徳久

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部長 (氏名) 辻 耕平

TEL 052-918-8254

定時株主総会開催予定日 2024年12月20日

配当支払開始予定日

2024年12月3日

有価証券報告書提出予定日 2024年12月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|------|-------|-----|---------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年9月期 | 18,839 | 33.9 | 1,438 | 26.7 | 1,243 | 9.8 | 752 | 4.7 |
| 2023年9月期 | 14,068 | 5.9 | 1,135 | 7.3 | 1,132 | 8.1 | 789 | 38.9 |

(注) 包括利益 2024年9月期 752百万円 (4.7%) 2023年9月期 789百万円 (38.9%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年9月期 | 33.44 | | 9.4 | 5.8 | 7.6 |
| 2023年9月期 | 35.14 | | 10.3 | 7.7 | 8.1 |

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 百万円 2023年9月期 百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年9月期 | 27,326 | 8,186 | 30.0 | 363.75 |
| 2023年9月期 | 15,376 | 7,879 | 51.2 | 350.26 |

(参考) 自己資本 2024年9月期 8,186百万円 2023年9月期 7,879百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年9月期 | 2,004 | 9,411 | 8,757 | 4,290 |
| 2023年9月期 | 1,272 | 1,410 | 2 | 2,941 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2023年9月期 | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 | 449 | 56.9 | 5.8 |
| 2024年9月期 | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 | 450 | 59.8 | 5.6 |
| 2025年9月期(予想) | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 | | 57.3 | |

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-----|-------|------|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 10,890 | 19.1 | 960 | 0.2 | 900 | 12.6 | 525 | 1.7 | 23.33 |
| 通期 | 21,340 | 13.3 | 1,555 | 8.1 | 1,445 | 16.2 | 785 | 4.3 | 34.88 |

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 12「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年9月期 | 22,510,100 株 | 2023年9月期 | 22,498,100 株 |
| 期末自己株式数 | 2024年9月期 | 5,389 株 | 2023年9月期 | 1,556 株 |
| 期中平均株式数 | 2024年9月期 | 22,502,135 株 | 2023年9月期 | 22,462,032 株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績(2023年10月1日～2024年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年9月期 | 15,334 | 9.8 | 1,332 | 21.9 | 1,176 | 7.3 | 825 | 6.4 |
| 2023年9月期 | 13,964 | 5.9 | 1,093 | 11.1 | 1,096 | 10.7 | 775 | 45.2 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年9月期 | 36.68 | |
| 2023年9月期 | 34.52 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年9月期 | 23,180 | 8,111 | 35.0 | 360.42 |
| 2023年9月期 | 15,064 | 7,731 | 51.3 | 343.68 |

(参考) 自己資本 2024年9月期 8,111百万円 2023年9月期 7,731百万円

2. 2025年9月期の個別業績予想(2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 8,250 | 4.0 | 680 | 10.7 | 445 | 20.3 | 19.77 |
| 通期 | 16,190 | 5.6 | 1,240 | 5.4 | 810 | 1.9 | 35.99 |

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、本資料予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計上の見積りの変更) | 12 |
| (セグメント情報等の注記) | 13 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、食料品や日用品で物価上昇の影響は見られるものの、堅調に推移するサービス消費や、企業収益の改善を背景とする設備投資の増加等により、緩やかに回復しております。また、所得環境の改善や政府の緊急支援策、デジタル関連・環境対応といった設備投資の増加等により、今後も緩やかに回復するものとみられておりますが、米国経済の動向と金融・為替市場への影響、企業の賃上げと価格設定行動の変化等、先行きに対する不透明感は拭えない状況であります。

葬儀業界におきましては、葬儀に関する潜在的需要は人口動態を背景に年々増加するものと推計されておりますが、核家族化や葬祭規模の縮小等により、葬儀単価の減少傾向が続いております。また、直近の業界環境といったしましては、前期と比較して葬儀件数、葬儀単価共に増加しております。

かかる環境下、当社グループは顧客満足度の向上を図るべく「明瞭な価格体系による葬儀費用の明確化」「徹底した人財教育によるサービスの向上」「ドミナント出店による利便性の向上」を戦略の基本方針とし、直営・フランチャイズ出店による徹底した差別化戦略を展開しております。

当連結会計年度におきましては、「新生ティア」のスローガンのもと、4項目のテーマを設け8つの戦略を推進しております。また、当社グループは、2023年11月20日付で大阪府八尾市を中心に葬儀会館を運営する「株式会社八光殿」及び関係会社、愛知県豊川市を中心に葬儀会館を運営する「株式会社東海典礼」及び関係会社をそれぞれ子会社化いたしました。これにより、第2四半期連結会計期間から中核葬儀社2社及び関係会社を連結業績の対象範囲とすると共に、上場会社グループとしての経営統合プロセスの推進及びシナジー効果を生み出すべく体制を構築しております。さらに、中核葬儀社2社を存続会社として関係会社の組織再編も行っております。

新規出店の状況につきましては、直営は三重県下に3店舗、愛知県下・東京都内にそれぞれ2店舗、千葉県下・埼玉県下にそれぞれ1店舗を開設する一方、東京都内で展開する葬儀相談サロン7店舗を閉鎖いたしました。フランチャイズでは、愛知県下、岐阜県下、富山県下にそれぞれ2店舗を開設し、八光殿と東海典礼でそれぞれ1店舗を開設する一方、「東海典礼 中央会館」を閉鎖いたしました。これにより当社グループによる会館数は合計202店舗（直営91店舗、フランチャイズ70店舗、八光殿18店舗、東海典礼23店舗）となりました。

売上原価におきましては、対象会社のグループ化により商品原価率及び労務費率が上昇し、販管費では対象会社のグループ化に加え、新店稼働に伴う固定費やM&Aに伴う支払手数料等が増加いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は188億39百万円（前期比33.9%増）となり、売上原価率は前期と比べ1.5ポイント上昇し、販売費及び一般管理費は前期比29.4%増となりました。これにより、営業利益は14億38百万円（同26.7%増）、経常利益で12億43百万円（同9.8%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は法人税等の負担率が増加し7億52百万円（同4.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(a) 葬祭事業

当連結会計年度におきましては、直営では「ティアの会」会員数の拡大を図るべく、各種会館イベントや提携団体・企業向けの営業等に取り組んでまいりました。葬儀件数におきましては、既存店が増加したのに加え、新たに開設した会館の稼働により、前期比6.8%増の15,424件となりました。葬儀単価におきましては、供花の単価は低下したものの、祭壇売上、葬儀付帯品の単価がそれぞれ上昇し、前期比1.8%増となりました。

新たに子会社化した中核葬儀社2社の状況としましては、八光殿及び関連ブランドの葬儀件数は1,714件となり、東海典礼及び関連ブランドの葬儀件数は1,176件となりました。この結果、葬祭事業の葬儀件数は前期比26.8%増の18,314件、葬儀単価は4.5%増となり、売上高は177億45百万円（同30.9%増）、営業利益は32億95百万円（同41.3%増）となりました。

(b) フランチャイズ事業

当連結会計年度におきましては、F C会館が前期と比べ6店舗増加したことによりロイヤリティ売上が増加し、またF C会館への物品販売も増加いたしました。この結果、売上高は5億60百万円（同9.1%増）、営業利益は78百万円（同16.9%増）となりました。

(c) その他事業

その他事業は、不動産事業、リユース事業等で構成されております。

不動産事業につきましては、葬儀社として事業活動をしていくなか、ご遺族から不動産の相続、売却等の相談を多数受けてまいりました。このようなニーズに対応するため、2024年2月より不動産の買取、販売を開始いたしました。

リユース事業におきましては、この度の子会社化に伴い、中古品の宝石・貴金属、時計、バック等の買取・仕入・販売を手掛ける「リサイクルマートアリオ八尾店」「リサイクルマート松原店」をグループ化し、2024年7月に「かんてい局 じゃんぼスクエア香芝店」をオープンいたしました。

この結果、その他事業の売上高は5億33百万円、営業利益は15百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は57億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億53百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が13億52百万円、売掛金及び契約資産が3億54百万円増加したことによるものであります。固定資産は215億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ100億96百万円増加いたしました。これは主にのれんが57億40百万円、有形固定資産が27億36百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、273億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ119億49百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は58億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億39百万円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が4億44百万円、契約負債が3億88百万円増加したことによるものであります。固定負債は132億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ105億3百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が92億62百万円、資産除去債務が6億70百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、191億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ116億43百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は81億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益が7億52百万円及び剰余金の配当4億50百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は30.0%（前連結会計年度末は51.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、42億90百万円（前期比45.9%増）となりました。

なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は20億4百万円（同57.5%増）となりました。これは主に、法人税等の支払額4億10百万円がありましたが、税金等調整前当期純利益が13億19百万円、減価償却費が9億12百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は94億11百万円（同567.3%増）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出84億30百万円、有形固定資産の取得による支出10億57百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は87億57百万円（前期は2百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入118億36百万円、短期借入れによる収入112億70百万円がありましたが、短期借入金の返済による支出118億3百万円、長期借入金の返済による支出21億29百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

売上高予想としましては、直営の既存会館は前期並みを予想する一方、新店稼働に伴う増収効果を見込んでおります。フランチャイズ事業におきましては、新規クライアントの開発を積極的に行うと共に、会館向け物品販売の拡大を図ってまいります。また、トータル・ライフ・デザイン事業として不動産関連・霊園事業等の売上高、八光殿及び東海典礼の通年寄与による増収効果を見込んでおります。

売上原価率は、人事制度改定に伴う労務费率の上昇を見込み、販管費ではM&Aにかかる一時的な費用の減額を見込む一方、「新店稼働に伴う固定費の増加」「営業促進実施に伴う広告宣伝費」「賃金制度改定による人件費」「のれん償却費の通年計上」等を見込んでおります。

これにより、次期の見通しにつきましては、売上高は213億40百万円（前期比13.3%増）、営業利益は15億55百万円（同8.1%増）、経常利益では14億45百万円（同16.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は7億85百万円（同4.3%増）を予想しております。

なお、配当予想につきましては、2025年9月期連結業績予想を勘案し、中間配当金10円、期末配当金10円の合計20円とする予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年9月30日) | 当連結会計年度 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,941 | 4,293 |
| 売掛金及び契約資産 | 603 | 958 |
| 商品 | 82 | 142 |
| 貯蔵品 | 53 | 77 |
| その他 | 209 | 282 |
| 貸倒引当金 | △2 | △15 |
| 流動資産合計 | 3,887 | 5,740 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 7,554 | 9,820 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 0 | 14 |
| 土地 | 1,561 | 1,896 |
| リース資産（純額） | 296 | 307 |
| 建設仮勘定 | 163 | 209 |
| その他（純額） | 197 | 261 |
| 有形固定資産合計 | 9,773 | 12,510 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | — | 5,740 |
| 顧客関連資産 | — | 1,125 |
| その他 | 157 | 294 |
| 無形固定資産合計 | 157 | 7,160 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 0 | 1 |
| 差入保証金 | 893 | 1,138 |
| 繰延税金資産 | 501 | 547 |
| その他 | 161 | 233 |
| 貸倒引当金 | △0 | △4 |
| 投資その他の資産合計 | 1,557 | 1,914 |
| 固定資産合計 | 11,489 | 21,585 |
| 資産合計 | 15,376 | 27,326 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年9月30日) | 当連結会計年度 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 361 | 467 |
| 短期借入金 | 673 | 140 |
| 1年内償還予定の社債 | 20 | 47 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 437 | 881 |
| 未払金 | 787 | 911 |
| リース債務 | 30 | 37 |
| 未払法人税等 | 179 | 455 |
| 契約負債 | 1,789 | 2,177 |
| 賞与引当金 | 261 | 319 |
| 資産除去債務 | 0 | 12 |
| その他 | 200 | 428 |
| 流動負債合計 | 4,740 | 5,880 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 60 | 276 |
| 長期借入金 | 1,300 | 10,562 |
| リース債務 | 300 | 292 |
| 繰延税金負債 | — | 304 |
| 退職給付に係る負債 | — | 57 |
| 役員退職慰労引当金 | 1 | 2 |
| 資産除去債務 | 1,093 | 1,764 |
| その他 | — | 0 |
| 固定負債合計 | 2,756 | 13,260 |
| 負債合計 | 7,496 | 19,140 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,892 | 1,895 |
| 資本剰余金 | 1,525 | 1,528 |
| 利益剰余金 | 4,461 | 4,764 |
| 自己株式 | △0 | △2 |
| 株主資本合計 | 7,879 | 8,185 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 0 | 0 |
| その他の包括利益累計額合計 | 0 | 0 |
| 純資産合計 | 7,879 | 8,186 |
| 負債純資産合計 | 15,376 | 27,326 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 14,068 | 18,839 |
| 売上原価 | 8,298 | 11,402 |
| 売上総利益 | 5,769 | 7,437 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,634 | 5,998 |
| 営業利益 | 1,135 | 1,438 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2 | 3 |
| 受取配当金 | 0 | 0 |
| 受取家賃 | 8 | 28 |
| 受取手数料 | — | 19 |
| 助成金収入 | — | 9 |
| 広告料収入 | 10 | 8 |
| その他 | 11 | 27 |
| 営業外収益合計 | 34 | 97 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 27 | 98 |
| 支払手数料 | 5 | 163 |
| その他 | 3 | 30 |
| 営業外費用合計 | 36 | 292 |
| 経常利益 | 1,132 | 1,243 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 93 |
| その他 | — | 8 |
| 特別利益合計 | — | 102 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | — | 25 |
| 特別損失合計 | — | 25 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,132 | 1,319 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 346 | 614 |
| 法人税等調整額 | △3 | △47 |
| 法人税等合計 | 343 | 567 |
| 当期純利益 | 789 | 752 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 789 | 752 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 当期純利益 | 789 | 752 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 0 | 0 |
| その他の包括利益合計 | 0 | 0 |
| 包括利益 | 789 | 752 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 789 | 752 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|--------------------------|-------|-------|-------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,873 | 1,506 | 4,121 | △0 | 7,500 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 19 | 19 | | | 38 |
| 剰余金の配当 | | | △449 | | △449 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 789 | | 789 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | - |
| 当期変動額合計 | 19 | 19 | 340 | △0 | 378 |
| 当期末残高 | 1,892 | 1,525 | 4,461 | △0 | 7,879 |

| | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|--------------------------|------------------|-------------------|-------|
| | その他有価証券評価 差額金 | その他の包括利益累 計額合計 | |
| 当期首残高 | 0 | 0 | 7,501 |
| 当期変動額 | | | |
| 新株の発行 | | | 38 |
| 剰余金の配当 | | | △449 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 789 |
| 自己株式の取得 | | | △0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | 0 | 0 | 0 |
| 当期変動額合計 | 0 | 0 | 378 |
| 当期末残高 | 0 | 0 | 7,879 |

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|--------------------------|-------|-------|-------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,892 | 1,525 | 4,461 | △0 | 7,879 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 2 | 2 | | | 5 |
| 剰余金の配当 | | | △450 | | △450 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 752 | | 752 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | — |
| 当期変動額合計 | 2 | 2 | 302 | △1 | 306 |
| 当期末残高 | 1,895 | 1,528 | 4,764 | △2 | 8,185 |

| | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|--------------------------|------------------|-------------------|-------|
| | その他有価証券評価 差額金 | その他の包括利益累 計額合計 | |
| 当期首残高 | 0 | 0 | 7,879 |
| 当期変動額 | | | |
| 新株の発行 | | | 5 |
| 剰余金の配当 | | | △450 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 752 |
| 自己株式の取得 | | | △1 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | 0 | 0 | 0 |
| 当期変動額合計 | 0 | 0 | 306 |
| 当期末残高 | 0 | 0 | 8,186 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,132 | 1,319 |
| 減価償却費 | 625 | 912 |
| のれん償却額 | — | 302 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 39 | 39 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △3 | 11 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2 | △3 |
| 支払利息 | 27 | 98 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 0 | △62 |
| 売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加) | △135 | △262 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △8 | △44 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 38 | △15 |
| 契約負債の増減額 (△は減少) | 52 | 76 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △26 | 117 |
| その他 | 5 | 23 |
| 小計 | 1,744 | 2,513 |
| 利息及び配当金の受取額 | 0 | 1 |
| 利息の支払額 | △27 | △99 |
| 法人税等の支払額 | △444 | △410 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,272 | 2,004 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 279 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,229 | △1,057 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △125 | △148 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △8,430 |
| 差入保証金の差入による支出 | △46 | △41 |
| 差入保証金の回収による収入 | 18 | 18 |
| その他 | △26 | △31 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,410 | △9,411 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 1,756 | 11,270 |
| 短期借入金の返済による支出 | △1,283 | △11,803 |
| 長期借入れによる収入 | 530 | 11,836 |
| 長期借入金の返済による支出 | △501 | △2,129 |
| 社債の発行による収入 | — | 259 |
| 社債の償還による支出 | △20 | △26 |
| 配当金の支払額 | △448 | △450 |
| 支払手数料の支出 | — | △163 |
| リース債務の返済による支出 | △29 | △34 |
| その他 | △6 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2 | 8,757 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | △0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △139 | 1,349 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,080 | 2,941 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,941 | 4,290 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当連結会計年度において、当社グループの不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、解体費用平均単価等の新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額179百万円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にサービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱うサービスについて国内の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社は、葬儀請負を中心とした葬祭事業と、当社のこれまでのノウハウを生かした葬儀会館運営のフランチャイズ事業を行っております。

従って、「葬祭事業」、「フランチャイズ事業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------------|---------|---------------|--------|-----------|------------------------|
| | 葬祭事業 | フランチャイズ 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 葬儀施行関連 | 13,496 | — | 13,496 | — | 13,496 |
| その他 | 58 | 513 | 572 | — | 572 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 13,554 | 513 | 14,068 | — | 14,068 |
| 外部顧客への売上高 | 13,554 | 513 | 14,068 | — | 14,068 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 0 | — | 0 | △0 | — |
| 計 | 13,554 | 513 | 14,068 | △0 | 14,068 |
| セグメント利益 | 2,331 | 67 | 2,399 | △1,264 | 1,135 |
| セグメント資産 | 10,925 | 81 | 11,006 | 4,369 | 15,376 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 (注) 3 | 557 | 0 | 557 | 67 | 625 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 (注) 3 | 1,191 | — | 1,191 | 520 | 1,711 |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,264百万円には、セグメント間取引消去△0百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,264百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額4,369百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産であります。
- (3) その他の項目の減価償却費の調整額67百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- (4) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額520百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸 表計上額 (注) 3 |
|------------------------------|---------|---------------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------|
| | 葬祭事業 | フランチャイズ 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 葬儀施行関連 | 17,688 | - | 17,688 | - | 17,688 | - | 17,688 |
| その他 | 56 | 560 | 617 | 533 | 1,151 | - | 1,151 |
| 顧客との契約から生じる 収益 | 17,745 | 560 | 18,305 | 533 | 18,839 | - | 18,839 |
| 外部顧客への売上高 | 17,745 | 560 | 18,305 | 533 | 18,839 | - | 18,839 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | 4 | - | 4 | 49 | 54 | △54 | - |
| 計 | 17,749 | 560 | 18,310 | 583 | 18,893 | △54 | 18,839 |
| セグメント利益 | 3,295 | 78 | 3,374 | 15 | 3,389 | △1,951 | 1,438 |
| セグメント資産 | 21,982 | 52 | 22,034 | 88 | 22,123 | 5,202 | 27,326 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 (注) 4 | 800 | 0 | 801 | 5 | 806 | 105 | 912 |
| のれん償却額 | 302 | - | 302 | - | 302 | - | 302 |
| 有形固定資産及び無形固 定資産の増加額 (注) 4 | 1,286 | 0 | 1,286 | 6 | 1,293 | 247 | 1,541 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、リユース事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,951百万円には、セグメント間取引消去△54百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,897百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額5,202百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産であります。
- (3) その他の項目の減価償却費の調整額105百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- (4) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額247百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループのセグメントはこれまで「葬祭事業」「フランチャイズ事業」の2区分でありましたが、第1四半期連結会計期間末に株式会社八光殿及び関係会社を連結の範囲に含めたこと並びに新規事業を開始したこと等により、第2四半期連結会計期間より、報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」を追加しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高について、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高はなく、該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高について、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高はなく、該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 | 調整額 | 連結財務諸表計上額 |
|-------|---------|-----------|-------|-----|-------|-----|-----------|
| | 葬祭事業 | フランチャイズ事業 | 計 | | | | |
| 当期償却額 | 302 | - | 302 | - | 302 | - | 302 |
| 当期末残高 | 5,740 | - | 5,740 | - | 5,740 | - | 5,740 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日) |
|------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 350.26円 | 363.75円 |
| 1株当たり当期純利益 | 35.14円 | 33.44円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日) |
|------------------------------|---|---|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 789 | 752 |
| 普通株主に帰属しない金額 (百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 789 | 752 |
| 期中平均株式数 (株) | 22,462,032 | 22,502,135 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。